

○水生生物モニタリング調査結果一覧（阿武隈川河口沖K）

<阿武隈川河口沖K 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
K-3	○	○	○	○	○	○

<阿武隈川河口沖K 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)
K-3 (表層)	38.0458°	140.9518°	H29.12.7	08:35	08:48	12.0	12.3	砂混シルト	5Y3/2	稚ガニ少々多 毛類少々	21.5	10.5
K-3 (下層)				08:03		13.2						

<阿武隈川河口沖K 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
K-3 (表層)	38.0458°	140.9518°	H29.12.7	08:35	8.0	0.6	1.5	8.6	4910	32.67	1.0	2	1.2	0.0011	0.0084	—
K-3 (下層)				08:03	8.0	<0.5	1.5	8.7	4970	33.45	0.9	5	1.3	0.0012	0.013	0.00083

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<阿武隈川河口沖K 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
K-3	38.0458°	140.9518°	H29.12.7	08:48	7.7	200	45.3	4.5	5.9	2.654	0.0	0.1	1.1	34.3	52.4	12.1	0.059	2.0	24	200	N.D. (0.13)

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<阿武隈川河口沖K 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
阿武隈川河口 周辺海域	阿武隈川河口 前面海域	—	—	H29.12.4	節足動物	軟甲	エビ	ワカガニ	<i>Ovalipes punctatus</i>	ヒラツメガニ	2	0.22	成体	—	—	0.53	N.D. (0.36)	0.53	—
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	カレイ	<i>Kareius bicoloratus</i>	イシガレイ	1	0.55	未成年	カニ類	内臓除去	N.D.	N.D. (0.48)	N.D. (0.49)	—
					脊椎動物	硬骨魚	マトウダイ	マトウダイ	<i>Zeus faber</i>	マトウダイ	1	0.72	成魚	不明消化物	内臓除去	N.D.	N.D. (0.46)	N.D. (0.44)	—

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。